

1. 事業評価説明シート

事業名	事業箇所	地区名	町屋(まちや)	事業主体																		
急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地崩壊対策事業(国補)]	南巨摩郡南部町 福士			山梨県																		
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景</p> <ul style="list-style-type: none"> 町屋地区は山梨県最南端の南部町中心部に位置し、一級河川福士川及び大堀川に挟まれた河岸段丘沿いの急傾斜地である。 当該斜面は平均斜面高28m、平均勾配38度の急傾斜地であり、斜面の荒廃が進み小規模な落石や崩壊が発生している。 保全対象には公民館、消防団詰所、図書館、林業センターなどの公共施設のほか人家15戸が存在し、東海地震震度想定6強地域でもあることから、当該斜面が崩壊した場合には甚大な被害を及ぼすことが予想され、その対策が急務である。 <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○崖崩れ被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去の災害実績、緊急度、災害発生の危険度：12点≧10点以上※ 人家一戸当りの災害軽減額：57百万円/戸≧39百万円/戸以上※ 災害時重要公共施設：無 保全対象(人家15戸、重要公共施設：県道高瀬福士線L=40m、南部町道町屋線L=130m、南部町道町屋峯線L=120m 公民館、図書館、林業センター) ※評価基準値 <p>□副次目標 —</p> <p>□副次効果 —</p>		<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。 <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。 <p>③経済妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>費用便益費 便益(B)/費用(C) = 3.7 > 1.0</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便益(B) = 856百万円、 ・費用(C) = 233百万円 <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。 <p>⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。 <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化等を行い環境負荷に配慮する。 <p>⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元要望に基づいており、地域の同意は得られている。 <p>総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>																				
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重力式擁壁工L=210m H=4.0m ・法面保護工A=1,000㎡ ・落石防護柵工L=210m H=2.0m ・鉄筋挿入併用吹付法砕工A=3,000㎡ <p>②整備期間 平成26年度～平成31年度</p> <p>③総事業費 約260百万円 (国費123.5百万円(4.75/10)、費123.5百万円(4.75/10)、町13百万円(0.5/10))</p> <p>④全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>地形測量・地質調査・詳細設計</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>用地測量、用地取得・補償、(重力式擁壁・落石防護柵) 工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>(重力式擁壁・落石防護柵・法面保護) 工事</td> <td>50百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>(重力式擁壁・落石防護柵・法面保護) 工事</td> <td>50百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>(鉄筋挿入併用吹付法砕工) 工事</td> <td>50百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>(鉄筋挿入併用吹付法砕工) 工事</td> <td>50百万円</td> </tr> </table> <p>⑤既整備内容・期間・事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし 		平成26年度	地形測量・地質調査・詳細設計	20百万円	平成27年度	用地測量、用地取得・補償、(重力式擁壁・落石防護柵) 工事	40百万円	平成28年度	(重力式擁壁・落石防護柵・法面保護) 工事	50百万円	平成29年度	(重力式擁壁・落石防護柵・法面保護) 工事	50百万円	平成30年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工) 工事	50百万円	平成31年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工) 工事	50百万円	<p>【事業位置図等】</p>		
平成26年度	地形測量・地質調査・詳細設計	20百万円																				
平成27年度	用地測量、用地取得・補償、(重力式擁壁・落石防護柵) 工事	40百万円																				
平成28年度	(重力式擁壁・落石防護柵・法面保護) 工事	50百万円																				
平成29年度	(重力式擁壁・落石防護柵・法面保護) 工事	50百万円																				
平成30年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工) 工事	50百万円																				
平成31年度	(鉄筋挿入併用吹付法砕工) 工事	50百万円																				

